

いちご栽培管理 (R5.6.)

(有) 丸 富

5 月は日中が夏のように暑くなったが、朝晩は冷えて寒暖差が激しかった。灰色かび、スリップスなど病害虫の発生が多かったため、早く収穫を止めたところが多く、急に出荷量が減り、例年より高値で推移した。

親株管理

全体的にランナーの発生がやや少ないが、徐々にランナーは発生する。

ランナーの発生促進に**天地の恵み 500 倍**と**サンミネーラ 10,000 倍**を散布(農薬散布時に混用可)、灌注する。

発根促進

ランナーが発生したら、ランナーをポットに鋤ける、又はランナーをポットに挿して、苗採りを行う。

ポット土にランナーが活着したら **G バランス 5,000 倍**と**発根力 2,000 倍**と**サンミネーラ 10,000 倍**を灌注する。

病害対策

育苗時の病害対策として、水管理と肥培管理が最も大切なことである。水のやり過ぎ、窒素過多に注意しながら、育苗を行う。培土や施用資材によってやり方が異なるので、自分なりに良い方法を研究する。

病害抵抗力の向上に**酸カル 2,000 倍**と**サンミネーラ 10,000 倍**を防除時に混用散布する。

軟弱徒長抑制

遠日点では窒素過多で軟弱徒長すると、ウドンコ病など病害が発生しやすくなる。出来る限り光合成を促進して、芯葉を早く緑化させ、軟弱徒長を抑える。

緑化促進・徒長抑制に**天然ミネラル 2,000 倍**と**酸カル 2,000 倍**と**サンミネーラ 10,000 倍**を葉面散布する。

害虫対策

バッタ、ヨトウムシ、ダニ、スリップスなど害虫の発生予防に事前対応する。ハウス周辺の環境変化にも注意する。

害虫の事前対策に**バイオアクトTS 2,000～3,000 倍**を防除時に混用散布する。

追肥(液肥)

施用量は肥料、土質、樹勢、環境などによって加減する。

プロ液肥 500～1,000 倍

時を越えた贈り物(又は酸カル) 1,000～2,000 倍

サンミネーラ 5,000～10,000 倍

バイオアクト TS 2,000～3,000 倍

5～7 日毎に灌水する場合

※状況に応じて加減する

※サンミネーラの代わりに

シリアップ 5,000～10,000 倍、天然ミネラル 2,000～3,000 倍、海藻のエキス 5,000～10,000 倍でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富

TEL (0942) 65-0123

FAX0942-65-1091 (24 時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)